

<これまでの主な経過>

日程	本部会議等決定事項
令和2年5月5日	○大阪モデル作成 ・「感染爆発の兆候」と「感染の収束状況」を判断するためのモニタリング指標及びその基準を設定し、5月8日より運用。
令和2年7月3日	○大阪モデル見直し（第一波を踏まえた修正） ・指標及び基準を見直し
令和2年12月14日	○大阪モデル見直し ・「非常事態」（赤色信号）解除の指標及び基準を新たに設定
令和3年2月19日	○感染拡大兆候を探知する「見張り番指標」の導入 ・専門家会議 朝野座長のご意見を踏まえ、20代、30代新規陽性者数（7日間移動平均）の推移を見張り番指標として新たに設定
令和3年3月19日	○感染拡大兆候を探知する「見張り番指標」の修正 ・見張り番指標を一部修正
令和3年7月7日	○大阪モデル修正（第四波やワクチン接種による効果、分科会指標との整合性を踏まえた修正） ・指標及び基準を全面的に見直し
令和3年11月25日	○大阪モデル修正（分科会指標廃止と国方針に基づき、医療ひっ迫により重点を置いた修正） ・国分科会提言の「新たなレベル分類の考え方」に沿い、感染拡大状況を注視しつつ医療ひっ迫の状況により重点を置いた指標に修正、見張り番指標の修正
令和4年5月18・23日	○大阪モデル修正（オミクロン株の特性を踏まえた感染規模に係る目安の修正） ・「警戒」（黄色信号）及び「非常事態」（赤色信号）の目安の修正と、見張り番指標の修正

<大阪モデルのステージ移行>

波	日程	本部会議等決定事項	備考
第一波	令和2年5月8日（運用開始）	黄信号（警戒）	
	令和2年5月14日	緑信号（警戒解除）	
第二波	令和2年7月12日	黄信号（警戒）	
	令和2年12月3日	赤信号（非常事態）	医療非常事態宣言発出
第四波	令和3年3月1日	黄信号（警戒）	2月23日に非常事態解除基準を充足したが、緊急事態措置解除に併せて点灯
	令和3年3月20日	—	見張り番指標が感染拡大の兆候を感知
	令和3年4月7日	赤信号（非常事態）	医療非常事態宣言発出
	令和3年6月18日	赤信号（非常事態）継続	6月21日に非常事態解除基準を充足したが、まん延防止等重点措置適用を踏まえ、赤色信号を継続点灯
第五波	令和3年7月8日	—	見張り番指標が感染拡大の兆候を感知
	令和3年10月1日	黄信号（警戒）	9月28日に非常事態解除の目安を充足したが、緊急事態措置解除に併せて点灯
	令和3年10月25日	緑信号（警戒解除）	10月20日に警戒解除の目安を充足したが、時短要請終了に伴い点灯
第六波	令和4年1月6日	—	見張り番指標が感染拡大の兆候を感知
	令和4年1月8日	黄信号（警戒）	
	令和4年1月24日	赤信号（非常事態）	
	令和4年2月8日	—	医療非常事態宣言発出
	令和4年4月4日	—	見張り番指標が感染拡大の兆候を感知
	令和4年4月25日	黄信号（警戒）	3月29日に非常事態解除の目安を充足したが、「年度替わりの集中警戒期間」解除に併せて点灯
	令和4年5月10日	—	見張り番指標が感染拡大の兆候を感知
	令和4年5月23日	緑信号（警戒解除）	5月9日に警戒解除の目安を充足したが、大型連休後の感染状況を見極めたうえで、22日までの要請期間終了に伴い点灯

波	日程	本部会議等決定事項	備考
第七波	令和4年6月25日	—	見張り番指標が感染拡大の兆候を探知
	令和4年7月11日	黄信号（警戒）	7月10日に警戒の目安を充足したため、翌日に点灯
	令和4年7月27日	赤信号（非常事態）	7月27日に非常事態の目安を充足したため、その日に点灯 医療非常事態宣言発出
	令和4年9月14日	黄信号（警戒）	9月13日に非常事態解除の目安を充足したため、翌日に点灯
第八波	令和4年10月11日	緑信号（警戒解除）	10月10日に警戒解除の目安を充足したため、翌日に点灯
	令和4年10月15日	—	見張り番指標が感染拡大の兆候を探知
	令和4年11月8日	黄信号（警戒）	11月6日に警戒の目安を充足したため、8日に点灯
	令和4年12月26日	赤信号（非常事態）	12月23日に非常事態の目安を充足したため、 土日を挟んだ翌週月曜日の26日に点灯
	令和5年1月31日	黄信号（警戒）	1月31日に非常事態解除の目安を充足したため、 同日の31日に点灯
	令和5年2月24日	緑信号（警戒解除）	2月23日に警戒解除の目安を充足したため、翌日に点灯
	令和5年3月26日	—	見張り番指標が感染拡大の兆候を探知